

T-31-1
0020

TETSU-TO-HAGANÉ

鉄と鋼

Journal of The Iron and Steel Institute of Japan

主 要 目 次

1977 年の新年に当つて	1
展 望	
鉄鋼生産技術の展望—昭和 51 年の歩み—.....	③
論 文	
レースウェイ形状の研究.....	28
NaOH 水溶液-CO ₂ 系モデルによる気泡群-液間の反応効率.....	37
ダンptestによる逆V偏析の直接観察.....	45
逆V偏析の生成条件について.....	53
金材技研式連続製鋼法のシミュレーション.....	63
低炭素高張力鋼のオーステナイト結晶粒成長速度におよぼす 固溶したVおよびNbの影響.....	73
高速度鋼における結晶粒の異常成長現象と結晶粒の微細化 処理について.....	80
極低炭素オーステナイトステンレス鋼, Ni基高合金の真空 誘導溶解時のC-O関係について.....	90
高炭素低クロム鋼の切欠き静的曲げ破壊におよぼす 未溶解炭化物の影響.....	98
3.25%-珪素鋼中のSeの固溶度について	108
Ni-Cr-W 系固溶強化型超耐熱合金の合金設計.....	118
Ni-Cr-Mo 系固溶強化型超耐熱合金の合金設計.....	125
低合金鋼電縫鋼管の海水中における耐溝食性について.....	130
PC鋼線の温間矯正とリラクゼーション特性の改善.....	139
技 術 報 告	
X線回折における電算機システムの一例.....	147
展 望	
鉄鋼業の将来とその課題 —特に経済的側面よりみた技術的諸課題—.....	①54
寄 書	
多孔質ヘマタイト還元における「多重反応界面モデル」の 解析解.....	174
東南アジア鉄鋼協会, 連铸国際会議報告.....	①76

NO.
VOL. 63
JAN. 1977

社 団 日 本 鉄 鋼 協 会
法 人 The Iron and Steel Institute of Japan

price;

¥ 1500 per copy excl. postage

Keidanren Kaikan, 9-4, Otemachi-1-Chome
Chiyodaku, Tokyo, Japan